



協定を締結した(左から)根本、前後、星野の各氏



プラグインハイブリッド車を寄贈した遠藤社長(右)

「SDGs推進」「災害時支援」 協定締結

町とISホールディングスのグループ企業であるアース・カー社は11月25日、「SDGs推進連携協定」を締結しました。連携事項は、町EV公用車の運用実証実験や公用車管理のDX化推進に関する事項など5項目です。締結式は同日、町役場で行われ、前後公町長とアース・カー社の遠藤昭二社長が協定書を取り交わしました。また、アース・カー社は、町に公用車として三菱エクリプスクロスPHEV 2台を寄贈しました。

引き続き「災害時における電動車両等の支援に関する協定締結式」が行われ、前後公町長、東日本三菱自動車販売の星野雅夫本部長、三菱自動車工業の根本翔平フィールドマネージャーが協定書に署名しました。三菱自動車は災害発生時にPHEV車などを被災地へ派遣する「DENDOCOユニティサポートプログラム」の一環で、県内自治体では本町が初めての協定締結です。PHEV車1台につき最大で一般家庭10日分の電力を供給することが可能で、避難所などでの活用が想定されます。

町自治功労者表彰式

受賞おめでとうございます



表彰式に出席した受賞者ら

受賞者の功績をたたえる

令和3年度町自治功労者表彰式は11月3日、町役場で行われました。表彰式には、受賞者をはじめ、町、町議会、関係機関・団体の来賓など約40人が出席しました。

式では、前後公町長が「地域の発展や産業の振興、福祉や教育などさまざまな分野で町政の進展にご尽力をいただいた皆さんの功績に敬意と感謝を表します」とあいさつ。渡辺真一郎町議会議長が祝辞を述べた後、前後町長が受賞者にそれぞれ表彰状と記念品を贈りました。

受賞者を代表して佐瀬真さん(八千代)が「今後も町の発展のために尽くしていきます」と謝辞を述べました。

表彰された皆さんは次のとおりです(敬称略)。

◇有功者表彰

▽町議会議員としての功績
 〓 佐瀬真

◇功労者表彰

▽学校薬剤師としての功績
 〓 浅井甚一郎
 ▽行政区長としての功績
 〓 鈴木明
 ▽体育協会長としての功績
 〓 堀悟
 ▽民生児童委員としての功績
 〓 柳原律子
 ▽公社等外郭団体点検評価委員会委員としての功績
 〓 大堀新、小林隆一、鈴木清孝
 ▽統計調査員としての功績
 〓 大桃時夫、高橋正和

◇善行者表彰

▽町の公益のため多額の私財を寄付された功績
 〓 遠藤昭二、角田雅宏、株式会社アドバンス 代表取締役社長 渋谷君美義、株式会社プロメデア 代表取締役社長 尾高智明、みしまの森学舎 代表 東京都世田谷区立東深沢中学校 長 本田仁、五十嵐石材店 代表 五十嵐幸夫

地域おこし協力隊通信

私たちが地域を元気に！
 地域おこし協力隊
 と いずみ あや か
戸泉 綾華 さん

主な活動内容：有害鳥獣対策



有害鳥獣対策に従事している戸泉綾華です。協力隊に着任する前は、野生動物の専門学校で昆虫について学んでいました。山で昆虫の調査を行った際に獣類の痕跡があり、いろいろと調べているうちに鳥獣に興味を持ちました。私自身も農作物被害を経験していたことがあり、この問題に向き合っていたと思います。有害鳥獣対策の道に進みました。現在、町内には12のニホンザルの群れがあり、約750匹が生息しています。これらの10群に発信機が装着されていて、毎日位置の特定などの調査をしています。ニホンザルが集落付近に出没した際は、町民の皆さんと一緒に追い払いを行っています。このほかにも専門的な研修に参加したり、ツキノワグマの痕跡被害調査や電気柵の設置指導をしています。被害が発生すると悔しい思いをすることがありますが、皆さんから「無事に農作物が収穫できたよ」と言われたときにはとてもうれしかったです。今後とも少しでも被害を軽減できるように活動していきたいです。